

# 令和6年度 シラバス

愛媛県宇和島東高等学校津島分校

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	2	学年	2年	類型	カレッジコース
教科書	MOUSA12(教育芸術社)			副教材	なし				

学期	月	単元名	指導項目、内容	重視する評価の観点			学習のねらい・学習の目標・評価の観点	
				知	思	主		
1 学期	4	オリエンテーション	オリエンテーション			◎	学習のねらい	
		歌唱	ポピュラー音楽 ハナミズキ	○		◎	2年生では、これまでの既習曲からさらに発展した題材を用いた楽曲や、高度な演奏技術を必要とされる楽曲を練習します。 器楽においては、ピアノやバイオリンを演奏する時間を多く設けており、基礎的な奏法を学びます。 後期にはタブレット端末を用いて民族音楽の調べ学習をしたり、アプリを使って作曲をするなど、ICT機器を活用して感性を引き出します。	
		歌唱	ポピュラー音楽 ハナミズキ	◎		○		
	5	歌唱	ポピュラー音楽 ハナミズキ	◎		○		
		器楽	キーボード ピアノの弾き方	○		◎		
		器楽	キーボード シンコペーテッド・クロック	◎		○		
	6	器楽	キーボード シンコペーテッド・クロック	◎		○		
		器楽	キーボード シンコペーテッド・クロック	◎		○		
		器楽	キーボード シンコペーテッド・クロック	○		◎		
		器楽	キーボード シンコペーテッド・クロック	○		◎		
	7	歌唱	日本歌曲 夏は来ぬ	○		◎		主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。
		歌唱	日本歌曲 夏は来ぬ	○		◎		
歌唱		日本歌曲 夏は来ぬ	○		◎			
2 学期	8	鑑賞	世界の諸民族の音楽 郷土の民謡や芸能を調べ、理解する	○		◎	知識・技能 演奏や鑑賞に関わる知識や技能を身に付けている。	
		鑑賞	世界の諸民族の音楽 郷土の民謡や芸能を調べ、理解する	○		◎		
	9	歌唱	ハーモニーを楽しもう 混声三部合唱	○		◎		
		歌唱	ハーモニーを楽しもう 混声三部合唱	○		◎		
		歌唱	ハーモニーを楽しもう 混声三部合唱	○		◎		
	10	歌唱	ハーモニーを楽しもう 混声三部合唱	○		◎		
		歌唱	ハーモニーを楽しもう 混声三部合唱	○		◎		
		歌唱	ハーモニーを楽しもう 混声三部合唱	○		◎		
		歌唱	ハーモニーを楽しもう 混声三部合唱	○		◎		
	11	器楽	ヴァイオリン きらきら星	◎		○		思考・判断・表現 音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、表現を工夫したり、よさや美しさを味わいながら聴いたりする。
		器楽	ヴァイオリン きらきら星	◎		○		
		器楽	ヴァイオリン きらきら星	◎		○		
12	歌唱	ミュージカル オペラ座の怪人	◎		○	主体的に学習に取り組む態度		
	鑑賞	ミュージカル オペラ座の怪人			◎			
3 学期	1	器楽	キーボード コード伴奏	◎		○	主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
		器楽	キーボード コード伴奏	◎		○		
		器楽	キーボード コード伴奏	◎		○		
		器楽	キーボード コード伴奏	◎		○		
	2	創作	作曲 アプリで作曲にチャレンジ			◎	備考	
		創作	作曲 アプリで作曲にチャレンジ			◎		
		創作	作曲 アプリで作曲にチャレンジ			◎		
	3	創作	作曲 アプリで作曲にチャレンジ			◎		
		創作	作曲 アプリで作曲にチャレンジ			◎		
			1年間のまとめ			◎		

※評価の観点 知：知識・技能 思：思考・判断・表現 主：主体的に学習に取り組む態度

◆学習方法のポイント

【音楽Ⅱの特色】

- 音楽を通して、豊かな情操を養います。
- 個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばします。
- 発声や器楽演奏の基礎を学び、実践します。

【家庭学習】

- 演奏会に足を運んだり、CDやDVDなどでクラシックの鑑賞をして感性を高めましょう。
- 毎時間の課題は特にありませんが、意欲的に授業に取り組みましょう。
- タブレット端末やインターネットを利用し、様々な音楽を観賞したり、音楽に関することを調べたりして、知識を深めましょう。

【授業】

- 週に2時間の授業があります。
- 教科書・ファイルを使用します。
- 実技(歌唱・器楽)の他、鑑賞、楽典、音楽史等を勉強します。

【定期考査】

- 定期考査は実施しません。授業への取り組み、ワークシートへの記入内容等で評価をします。

◆評価の方法、基準

評価の方法	<p>評価の観点・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 評価の観点は、知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の三項目です。</li> <li>・ 出席状況、授業態度、提出物、実技の様子をもとに総合的に評価します。</li> </ul>	
評価の基準	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発声、発音などの歌唱に必要な基礎知識や能力を身に付けられているか、またそれを生かして表現ができているか授業での歌唱時の様子やワークシートで確認します。 (知識・技能、思考・判断・表現)</li> <li>・ キーボード、ピアノを演奏します。演奏に必要な技能が身に付いているか確認します。また、主体的・協働的に学習に取り組むとともに、楽譜を正しく読むことができているか、確認します。 (知識・技能、主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重唱の基本唱法を学習するとともに、ハーモニーの響きを味わいながら合唱し、協働的に表現を工夫できているかを確認します。 (思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)</li> <li>・ 世界の民族音楽や芸能を、調べ学習を通して理解し、鑑賞します。学習に取り組む態度や、作成したプレゼンの内容を評価します。 (思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)</li> <li>・ 夏季休業中の課題を作成し提出します。 (知識・技能、思考・判断・表現)</li> <li>・ バイオリンを演奏します。演奏に必要な技能が身に付いているか確認します。 (知識・技能)</li> </ul>
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キーボードでコード伴奏をつけて演奏します。演奏に必要な知識及び技能が身に付けられているかを確認します。 (知識・技能、主体的に学習に取り組む態度)</li> <li>・ アプリを用いて作曲をします。学習したことを生かしながら、創意工夫をし、主体的に取り組んでいるか確認します。 (思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>
	学 年	1学期の成績、2学期の成績、3学期の成績の平均